

令和4年(2022年)5月10日

保護者の皆様

札幌市立石山中学校

校長 木村 嘉宏

令和4年度版「さっぽろっ子『学び』のススメ」の配布について

日頃より、本校の教育活動に御理解・御協力をいただき、感謝申し上げます。

本日配布いたしました標記リーフレットは、平成29年度から毎年、札幌市立小中学校のすべての児童生徒に配付しているものです。学校と家庭が一体となって、子どもの学習習慣・運動習慣・生活習慣づくりを支える指針であります。その中で、「子どもは、どの子もよさや可能性をもっています。大人は子どもを他者と比較するのではなく、その子自身の成長を認めていくことが大切です。学校で、家庭で、子どもに寄り添い、伸びを認め、意欲を高める共感的・肯定的なメッセージを伝え、子どもの成長を促していきましょう」という文章が「札幌市の学校教育における子ども観・教育観」を示しているものです。

本校においても「さっぽろっ子『学び』のススメ」を活用し、保護者の皆様と共通理解を図り、子どもたちの学びの意欲化と習慣化を実現したいと考えています。そのためには、双方で子どもを認め、励ます関わりが一層重要となります。そして、リーフレットには「促す」「認める」「支える」ための具体的な手法としてどのようなメッセージを伝えることがポイントであることが明記されており、参考にし御家庭で実践をしていただきたいと願っています。

つきましては、5月12日(木)の各学年懇談会の校長挨拶の場面で説明させていただきますので、目を通していただきますようお願いいたします。また、先に配布した「さっぽろっ子 小中一貫したつながりのススメ」「さっぽろっ子 ICT活用のススメ」と3つのススメを学校ホームページに掲載しておりますので、併せて御覧くださいようお願いいたします。